

本草綱目卷蒙

澤木類

三十三

				和
			一七四六三	書
		二一六	二七	門
	二	二	二	
	七	六	三	
冊	架	函	號	類

庫	文	閣	內	
二			一七四六三	和
四			二七	書
函			二	
架			六	
			三	
			號	
			類	

內閣文庫		
番號	和	17463
冊數	27 (19)	
函號	264	20

動



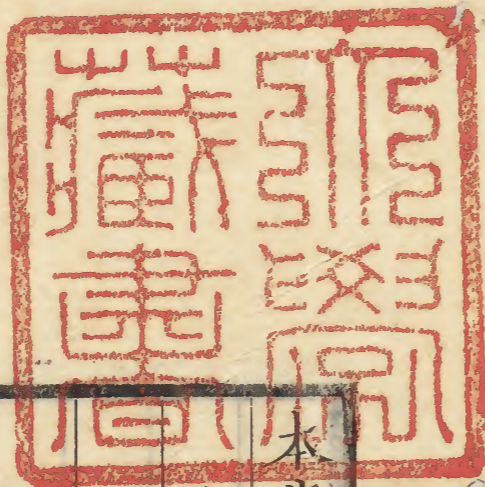
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak





本草綱目啓蒙卷之三十二木部目錄

木之三 灌木類五十一種

淺草文庫

目録

桑

柘

柘

楮

枳

枸橼

卮子

酸棗

木戰附

白棘

蕤核

山茱萸

胡頹子

金櫻子

郁李

鼠李

女貞

冬青

枸骨

本草綱目

卷之三十二目錄一

根芳軒藏

本草綱目卷之二十一 木部 木部 木部

衛矛

山礬

椴木

南燭

五加

枸杞地骨皮

沒疏

楊楹

石南

牡荊

蔓荊

藥荊

石荊

紫荊

木槿

扶桑

木芙蓉

山茶

蠟梅

伏牛花

密蒙花

木綿

柞木

黃楊木

不凋木

賣子木

木天蓼

故杖木

接骨木

靈壽木

楸木

木麻

大空

本草綱目卷之二十一 木部 木部 木部

大空	草木	雜木	木天參	不問木	林木
----	----	----	-----	-----	----

本草綱目啓蒙卷之三十三

蘭山小野先生口授 孫少野職孝士德十録

木之三 灌木類五十六種

桑

ノハ 和名

一名商庭樹 法名物 蠶食 同上 神木 緝事物

樵 一名人精 醫學入門 桑實 法名物

甚 正字 雜 同上

桑白皮 一名延年卷雪 綴耕

桑ハ田野ニ多ク栽ヘ葉ヲ以蠶ニ飼フ蠶食フ葉  
ノ意ニテハト訓スト大和本草ニ云リ大抵  
二種ニ別ツ其葉圓尖ニノ鋸齒アル者ヲ白桑ト  
云一名魯桑康濟和名マダハマルグハモチ  
グハ土州此ノ品葉厚ク汁多ノ蠶ニ飼フニ良ト  
ス其岐アリテ薄キ者ヲ雞桑ト云一名花桑註治  
雞脚桑事林廣記荆桑康濟和名ヤマダハサ、グハ  
土州セリグハアザミグハ奥州コノ品藥用ニ  
良トス二種共ニ春葉ニ先テ花ヲ生ス穂イナシ  
テ楮穂ニ似タリ後實ヲ結ブ桑椹ト云形イナシ蘆ニ似  
テ長シ初ハ青ク後赤ク熟スレバ黒シ和名クハ

柘  
ノミクハイチゴクハコ奥州ツマメ濃州  
ヅミ和名ヤマダハ大和本和

一名白柘皮外臺柘ノ字藥性要畧大全ニ椶ニ作ル山中ニ生ス葉

ハ常桑ヨリ大ニノ厚ク長クサツキ糙澁多シ椹モ桑ニ  
同クノ粘滑ナリ木ハ常桑ヨリ黄色淺シ  
奴柘

一名孛杯品字詳ナラズ

楮

本草綱目

卷之三十一

雜考

カウゾ コゾノキ

カゴ 豊前丹後

カヂノハ 豫州

一名扁穀 通雅

枸 品字

楮實 一名任注古今

穀樹子 本經逢原

構 一名楮桃樹救荒本草

穀桑 通雅

楮ト構トノ分別集解ノ説明白ナラズ互シク通

雅ノ説ニ從フベシ

構ハカヂ 和名カヂノキ

カミノキ又カウゾ 凡云フ木高サ丈餘枝條婆娑

タリ葉大ニシテ尺ニ近シ五ツニ分レテ葡萄葉

ノ如クニメ溢毛アリ故ニ花穀葉 附方凡五花構

葉 同上 凡云フ周邊ニ鋸齒アリ對生ス又圓葉ニ

ノ岐ナキ者アリ又一樹ノ内ニ兩形ノ葉雜リ生

スル者アリ俱ニ木ニ雌雄アリ雌ナル者ハ實ヲ

結ブ蛇莓實ノ形ノ如クニ大サ一寸許熟スレ

バ外ノ小子色赤シ子ゴトニ各一核アリ是レ構

子ナリ雄ナル者ハ夏月葉間ニ花穂ヲ生シ下垂

スルヲ一寸許黃白色ニシテ粟ノ花穂ノ如クニシ

短シ 楮ハ諸國ニ多ク栽ヘ皮ヲ用テ紙ニ抄ク

木小シ五六尺ノ高サニシテ叢生ス葉モ小ニシテ

五寸ニ過ギズ花實ハ構ニ同クシテ小ナリ舶來ニ

楮實子アリ藥舖ニ誤テ楮實子ト書ス即楮ノ子

本草綱目

卷之三十一

三

雜考

ナリ構子ハ形微シク大ナレ用スベシ

ヒメカウヅアリ一名ヤコソ 豫州カヂノキ同上

ヒヲ備後タヌ紀州イヌカウヅ州城ヤブカウヅ州江

山中ニ自生多シ木ノ高サ丈許葉ハ狭長ニノ柔

毛アリ皮ヲ用テ粗紙ニ作ル是モ亦楮穀ノ類ナ

リ

枳 篇海 音紀

一名醜橙樹訓蒙

實一名槌胸霹靂事物異名

殼一名洞庭奴隸耕録 商殼嶺南衛生方

カラタチト訓スルハ非ナリカラタチハ次ノ

條ノ枸橘ナリ枳ハ和産ナシ今ハ韓種多シ樹葉

共ニ柑ニ似テ木ニ刺多シ夏月白花ヲ開ク亦柑

花ニ似タリ實ハ柑ヨリ肌細ニメ皮厚シ小ナル

時採タルヲ枳實ト云最早ク採タルハ至テ小シ

コレヲ鴛眼枳實ト本草原始ニ云リ和名ニ茶實

様ト云フ偽物多シ皮ノ色黒ノ内ニ穰數多キ者

佳ナリ其皮色緑ニメ毛アリテ内ノ穰數少キ者

ハ枸橘ノ小ナルヲ乾タル者ナリ又朱藥及橘柚

ノ小ナルヲ乾タルモノアリ互ニシク擇ズベシ秋

ニ至リテ採リ乾タルヲ枳殼ト云舶來數品アリ

古渡ノ中藥舖ニテ一萬ノ様ト呼ビシ者真物ナ  
 レ凡今ハナシツノ穰形小ク數多クシテ二三  
 アリ今モ新渡ノ中ヨリ撰ビ出セバ此品アリ新  
 渡ハ皆大小混雜多シノ穰形大ニノ數少ク只  
 六七アル者ハ臭橙ナリ又藥舖ニテ朝鮮枳殼ト  
 呼ブ者ハ回青橙ノ小ナル者ヲ用テコレヲ作ル  
 今切ダイダイト云又薩州山川ヨリ出ス枳殼ハ  
 先年ハ皆漢種ナレ凡今ハ臭橙多シ肥後ヨリ出  
 ス者モ皆臭橙ナリ神奈川夏日口赤ノ開ノ木  
 枸櫞ノ葉ハ小シク厚ク深綠色ニシテ光リアリ木  
 カラタチ肥後ノ阿蘇ノ山ニ生ズ

枸櫞

カラタチ 肥後ノ阿蘇ノ山ニ生ズ 筑前 豊後

ジヤキチ 讚州 阿州

ジヤケツグイ 備前

一名鐵籬塞 説嵩

俗ニ誤テ枳殼ト呼ビ籬籬ニ作ル者ナリ木高サ  
 丈餘冬ハ葉ナシ春新葉ヲ生ス三葉一蒂胡枝子  
 葉ニ似テ小ク厚ク深綠色ニシテ光リアリ木ニ刺  
 多キ故籬ニ作ル春末枝梢ニ枝ヲ分テ花ヲ開ク  
 白色五瓣大サ寸ニ近シ後實ヲ結ブ小ナル者ヲ  
 採テ枳實ニ偽ル皮ハ厚ケレ凡外色緑ニシテ毛ス  
 リ秋ニ至テ熟スレバ色黄ナリ肌細ニシテ皮薄ク  
 切リテハ枳殼ニ偽リ難シ故ニ皮ノミヲ乾テ和



ノ枳殼ト呼ブ 今漢種ノ枸橘アリ 形狀和産

異ナラズ 葉實ノ形微ク大ナリ

卮子

一名 漆 卮子花 譚芳 大卮子 本草 色 卮 同上

肥 卮 逢 本 經 原 黃 卮 花 寧 波 府 志 玉 甌 緝 事 珠

白 玉 花 名 花 伏 卮 子 本 草 彙 言

山 卮 子 一 名 黃 香 影 子 輟 耕 錄 建 卮 逢 本 經 原

楮 桃 品 字 芝 止 採 取 月 令 枝 子 全 書 赤 山 枝 仁 幼 科 發 揮

人 家 多 栽 花 賞 又 籬 作 高 丈 許

葉 形 長 末 潤 厚 硬 深 綠 色 枝 葉 對 生 初 夏 花

シ開ク白色六瓣ニノ厚ク香氣アリ内ニ黄葉ア

リ後實ヲ結ブ形榧子ノ如ニノ長大ナリ堅ニ稜

アリテ高ク出七稜ヨリ九稜ニ至ルヲ上トスト

云六稜ノ者多シ生ハ綠色熟スレバ黄ナリ外皮

薄ノ内ニ紅肉及白子アリ採テ染家ノ用トシ黄

色ヲ染ム藥用ニ入ル、者ハ山卮子ナリ山中ノ

自生ニノ葉實共ニ小ク木ハ大ニノ丈餘ニ至ル

一種四季花サク者アリ 一種千葉ノクナシ

アリ コクチナシ カラクチナシ江戸凡云木

矮小ニノ一二尺ニ過ズ葉最小ク花ハ小ナラズ

シテ重瓣ナリ多ハ實ヲ結バズ稀ニ實ヲ結ブ者

本草綱目卷之二十二 雜考 一 雜考

アリ甚短小ナリコレヲ玉樓春八閩通志ト云一名水

梔花同上千葉梔子汝南圃史徽州梔子群芳錄樹梔子

秘傳花鏡欲留春建陽縣志

釋名蒼葢此名維摩經ニ出ツ西域ノ名花ナリ

此ニ卮子花ノ名トスルハ非ナリ正字通ニ辨スル

一詳ナリ

附録木戟 詳ナラズ

酸棗

サ子ブト和名

トウザク和州

一名棘典籍

山大棗村家

猩猩果雲南通志

サ子ブトナツメ

カラナツメ藝州

仁一名調睡參軍藥譜

享保年中ニ漢種渡リテ諸國ニ栽ユ又新渡ノ核

ヲ下シテモ生シ易シ樹葉花皆常ノ棗ニ異ナラ

ズ只實ノ形圓ニメ味酸ク食フニ堪ヘズ秋後赤

ク熟スルニ至レバ食フベシ其核大ニノ常棗ニ

異ナリ核甚堅シ打碎ケバ内ニ仁アリ形圓ニノ

扁シ是藥用ノ酸棗仁ナリ然レモ仁ナキ者多シ

白棘

ナツメノキノハリ

一名棘鉞鈎子附方 倒鈎棘鉞 倒鈎棘

曲頭棘刺上共同

本草綱目卷之二十二 雜考 七 雜考

本草綱目卷之二十二 雜考 雜考

木小ナル寸ハ刺多シ大ニナレハ刺少シ故ニ木ノ小ナル時ニ採ル

糝核

一名糝李子救荒本草 千眼油藥譜 糝仁附方

黃糝仁武備志

糝樹和産ナシ核ハ舶來アリ形圓扁ニメ紋脈多クノ黒褐色ナリ大サ三分許藥舖ニ郁李仁ヲ以偽ル者アリ郁李仁ハ長メ扁ク核ニ紋理ナシ

山茱萸

一名石棗萬病回春 湯主輟耕錄 實棗兒樹救荒本草

通名

古ヨリグミト訓スルハ非ナリ享保年中ニ漢種渡リ今世ニ多ク栽ユ木ハ高大ナリ葉ハ土牛膠葉ニ似テ毛ナク兩對ス冬ハ葉ナシ春未ダ葉ヲ出ザル時枝ノ節ゴトニ小花數多ク簇リ開ク四出黄色大サ三分許瓶花ニ用ユ後實ヲ結ブ形桃葉珊瑚實ノ如シ初綠色秋後熟メ赤色南京種ハ葉形細狹實ニ肉少シ韓種ハ葉潤圓實ニ肉多シ和産モ稀ニアリ葉ハ南京種ヨリ狭ク尖レリ實最小ク形上大ニ下小ナリ

胡頹子

諸生子和名

グミ同上

本草綱目卷之二十二 雜考 八 根方干載

本草綱目 卷之三十六 雜草類

グイミ 四國

グエミ 阿州

グイミ 備前

グイミ

グユミ 江州

グシログミ 京

グキダグミ 肥前

トラグミ 薩州

タウラグミ 同上

シヤシヤビ 阿州

ムギシヤシヤブ 讃州

一名棠 總聖濟 紙錢棠 同上 羊奈子 通雅

山野ニ自生多シ高サ六七尺小枝多ク繁リテ木

瓜類ノ如シ葉互生ス形木蓮葉ニ似タリ又木樨

葉ニ似テ鋸齒ナシ面深綠色背ハ褐色或ハ白色

新葉ハ背白ノ褐色ノ斑點アリ冬モ葉凋マズ故

ニ多ク庭際ニ栽ユ十二月葉間ニ花ヲ開ク二三

萼下垂ス本ハ筒子ニノ末ハ分レテ丁香ノ形ノ

如ク香氣多シ後實ヲ結ブ山茱萸ニ似テ小シ長

サ五分許初ハ綠色播種挿秧ノ時熟ス色赤ノ雲

母色ノ星點アリ小兒採リ食フ内ニ長核アリ山

茱萸核ノ如ク質甚堅シ破レバ内ニ白綿アリ

一種蔓生ナル者アリヒグミ本草ト云一名ツ

ルグミ土州タウチグミ勢州ナハシログミ紀州

本草綱目 卷之三十六 雜草類 羊奈子 通雅

ナシシログミ 同上藤葛褐色ニノ長延ス葉ハ楊  
桐葉ニ似テ長ク互生ス面深綠色背ハ褐色花實  
ハ木本ノ者ト同ジコレニ一種圓葉ナル者アリ  
讚州ニテトラグミト云々一種ナツグミアリ  
一名ヘソツキ播州千ノモ、同上シホグミ勢州  
ヤマグミ 大和木ノ高サ丈許枝條繁茂ス其枝胡  
頰子ヨリ柔ナリ葉形橢長ニノ互生ス面綠色背  
ハ淡褐或ハ白色春末葉間ニ花ヲ垂ル胡頰子花  
ニ似テ小シ實ハ形圓ニノ南燭子ヨリ微大ナリ  
胡頰子ニ次テ熟ス色赤ノ白星點アリ小兒採リ  
食フ是集解ノ木半夏一名四月子野櫻桃ナリ

一種アキグミアリ一名グイミ 四國ゴミ 江州カ  
ハラグミ 同上サワグミ ダイヅグミ 紀州コメ  
シヤシヤブ 讚州高松 シヤシヤブ 同上丸龜 シヤシヤビ 阿州  
アサドリ 備前カサトリ防州タカリグミ 勢州ア  
サツキ 播州木ノ高サ丈餘又三四尺ノ小木ニモ  
花實ヲ生ス冬ハ葉ナシ春新葉ヲ生ス木半夏葉  
ヨリ小ニノ狭ク面綠色背ハ白ク光リアリテ雲  
母ノ如シ枝モ亦同ジ葉互生ス春ノ末葉間ニ花  
ヲ開ク木半夏花ヨリ小ナリ秋ニ至テ熟ス大サ  
南燭子ノ如シ赤クノ白星アリ小兒採リ食フ是  
野櫻桃ノ一種ナリ

本草卷之三十二 十 泉芳軒藏

金櫻子

ナニハイバラノ白ナツトバキ同名アリ

リキウイバラ筑前チヤウセンイバラ

キイバラ

一名鷄陀雨醫宗南絡刺子藥性奇方白櫻藥性要

糖確通雅 刺瓦通雅

藤本ナリ葉ハ胡枝子似テ厚滑深綠色互生

ス蔓ニ刺多シ夏月葉間ゴトニ花ヲ開ク五瓣白

色大サ三寸許山茶花狀ノ如シ故ニナツトバキ

ト云葉ハ小ニシテ黄色香氣多シ朝ニ開キ夕ニ萎

ム又重葉ナルモノアリ又淡紅花ナルモノアリ

並ニ花謝シ蒂漸大ニナリ形石榴花蒂ノ如シ長

サ八九分刺多シ是藥用ノ金櫻子ナリ稀ニ舶來

アリ今種植家ニ唐種ノ金櫻子ト呼ブモノハ別

ノ一種ニシテ眞物ニ非ズノ葉細小ニシテ花サシ椒葉ニ似タリ

故ニサンシヤウイハラト云フ夏月花ヲ開ク大サ三寸許

千瓣ニシテ必一缺アリ故ニイザヨイイハラト云

フ色ハ淡紅或ハ白色實ノ形正圓ニシテ大サ八九

分刺多シ嚙形ヲ爲サズ駿州甲州ニ自生多シ

郁李

ニハムメ コムメ播州梅ト同名

一名雀李逢原御園李八閩通志棣李三才圖會

本草綱目卷之三十一 雜考

棠李異名 脆櫻挑小識 藟黎兒本草

馬鞭花嘉興縣志 英梅漳州志 國大李本草精義

甌李說嵩

仁一名 隱上座藥譜 千金藤醫學傳 山梅子本草

庭際ニ多ク栽ユ小木ナリ高サ二三尺枝條叢生

ス春新葉ヲ生ス李葉ニ似テ小ク互生ス未ダ長

ゼザル寸葉間ニ花ヲ開ク五瓣大サ四分許白花

紅邊甚美シ又白花ナル者アリ後實ヲ結ブ形圓

ニノ大サ四五分初ハ綠色五月ニ至リ熟ノ色赤

ク食フベシ又魚鱸中ニ入テ飾トス實中ニ核アリ

核中ニ褐色ノ薄皮アリソノ中ノ白仁ヲ採リ

藥用ニ入ル舶來ノ者ハ大小雜レリ其大ナル者

ハ李ノ仁ナリ故ニ和産ヲ用テ佳ナリ本草原始

ニ真ナル者ハ粒小ク偽ル者ハ顆大ナルヲ云

リ 一種ニハザクラハ苗ニハムメヨリ大ナリ

高サ四五尺叢生ス葉モ亦長大ナリ同時ニ葉ニ

先テ花ヲ開ク千瓣白色ニノ棣棠花ニ似テ微小

實ヲ結バズ是多葉郁李ナリ一名千葉郁李洛陽花木

記玉帶同上 喜梅汝南圃史 玉蝶同上 同熹梅農圃六書

一種桃紅色ニノ千葉ナルヲ錦帶通雅ト云ノ一

名玉梅汝南圃史 又一種紅白二色ナル者アリ

鼠李

本草綱目卷之三十一 七 鼠李

クロムメモドキ  
トリトマス  
一名牛筋子救荒本草  
綠子逢原  
淺山ニ多シ小木ナリ高サ五六尺枝繁茂シテ小  
藥ノ如シ葉ハ楯ニシテ長サ六七分細齒アリ枝葉  
對生ス夏月葉間ニ小花ヲ開キ圓實ヲ結ブ南燭  
子ヨリ小シ熟シテ黑色  
女貞

グソク播州

トリトマス能州名アリ同

一名牛筋子救荒本草 牛蒡子嬰童百問 烏岡子同上

綠子逢原 蘇子本草

淺山ニ多シ小木ナリ高サ五六尺枝繁茂シテ小

藥ノ如シ葉ハ楯ニシテ長サ六七分細齒アリ枝葉

對生ス夏月葉間ニ小花ヲ開キ圓實ヲ結ブ南燭

子ヨリ小シ熟シテ黑色

女貞

子ズミモチ和名 子ズモチ和名 子ズモチ和名 子ズモチ和名

子ズミモチ京師 子ズミモチ越前

子ズミモチ豫州

子ズミモチ阿州 子ズミモチ防州

子ズミモチ長州 テラツバキ播州

ヤブツバキ東國 ママツバキ石州

カハツバキ雲州 イヌツバキ泉州

タニワタシ肥前名アリ 同 フユナリ讚州

一名女楨品字

庭際ニ多ク栽ヘ或ハ籬トス葉ハ揚桐葉ニ似テ

兩對ス厚クメ光リアリ冬凋マズ夏月枝梢ゴト

ニ四五寸ノ穂ヲ出シ枝ヲ分チ白花ヲ開ク大サ

三分許後圓長實ヲ結ブ鼠矢ノ形ノ如シ熟メ色



本草綱目 卷之二十二 木部 冬青

黒シ故ニ俗ニ子ズミノフシ京師ト云雲州ニテ

ハ四子ズミノコト云フ白クハ開ク大ヤ

冬青

一名萬年枝 萬年樹 萬歲樹 萬年木

萬歲枝 通正字 萬年木 柁木

檀 土檀 上共同 檀 便覽 冬生 同上

冬 牆 汝南 長生 彙苑 詳註 凍生 本草 精義

牛筋木 鄭樵 爾雅 長生 彙苑 詳註 凍生 本草 精義

モチニハ種類多シ皆赤實ヲ結ブ冬青ハ其總名

ナリ藏器ノ説ニ其葉堪洩緋ト云フハ

フクラ

モチナリフクラモチハ名フクラモチハノキ

土州 フクラシヤウ和州 フクラシヨ宮ノク

ラソウ 勢州 フクラジ播州 フクラジヨ泉州 スイ

ゴ同上 サヤゴ 悲州 大ソヨゴ尾州 ソヨギ 東國ゴ

マイリ 防州

木高サ丈餘葉互生ス女貞葉ヨリ潤シ厚ク光

アリ横ニ巨皺アリテ平ナラス冬ヲ經テ凋マズ

夏月葉間ニ小白花ヲ開クニ三萼ソシ蒂長シ

後圓實ヲ結ブ初ハ綠色熟スレバ赤色ニシ櫻實

ノ形ノ如シ一種メブクラアリ一名クロギ州

鞍馬 アブラキ紀州 モクサンゴ土州 葉ハ小ニ

本草綱目 卷之二十二 木部 冬青

本草綱目 卷之二十二 木部 栲樹

赤シ紀州ニハ大木アリ皮ヲ剝テ火把トス故ニ  
アブラキト呼ブ一ノ種モチノキアリ庭際ニ多  
ク栽ユ大木ナリ大和本草ニナハスノキト云葉  
ハ狹ノ石瓜葉ニ似テ厚シ冬凋マズ汝南圃史ノ  
細葉冬青ナリ一ノ種名ガ子モチノ葉モチノ葉ヨリ  
潤シ微薄シ一ノ種大坂モチノ葉大ナリ一ノ種江  
戸モチノ葉大坂モチノヨリ大ニメ長サ三寸許實  
モ亦大ナリ一ノ種ナリモチノキハヒシロガ子  
モチノ葉ニ似テ色淺シ木皮ヲ搗テモトリモチ  
ヲ取ルトリモチノ葉ハ拘骨ノ條ニ粘稿ト云當ニ粘  
稿ニ作ルベシ鴻苞集ニ粘膠ト云又稿ト云一

種オホモチノキアリ葉大ニノ大葉楠ノ如シコノ  
外ニ粘膠ヲ取ル木尚多シ

拘骨

ヒイラギ古名 ヒラギ  
ヒイラ土州 オニヒラギ東國  
オニノメツキ オニシバ防州  
子ズミサシ上總  
一名拘骨刺本草 貓刺通雅 貓頭刺  
拘櫓同上 貓耳刺嶺江 貓兒殘先醒齋  
光菰櫪 極木同上 鼠怕葉何氏集  
十大功勞葉 同上

本草綱目 卷之二十二 木部 栲樹

山中ニ多シ人家ニモ栽ユ或籬トス葉ハ女貞葉  
ヨリ小ニメ厚ク邊ニ大刻アリ其尖皆硬刺ナリ  
冬ヲ經テ凋マズ九十月葉間ニ小白花ヲ開ク香  
氣アリ後小圓實ヲ結ブ熟ノ黒色ソノ木ハ白色  
ニメ細文アリテ象牙ノ如シ旋ノ器物或ハ畫軸  
トス又葉邊ニ尖刺ナキ者アリ俗ニメヒラギト  
云フ故ニ尋常ノ者ヲオニヒラギト云然レ凡別  
物ニ非ズ一樹ノ中ニ刺ナキ葉雜リ生ス又別ニ  
メヒラギト呼ブ木アリ一名ホカノキ勢州カタ  
ザクラ阿州タモ攝州ハアカノキ藝州ヒガンボ  
ク但州ウシボツカウ紀州葉ハ細長ニメ薄ク邊

刺多シ枸骨ノ類ニ非ズ漢名詳ナラスリ三四

衛矛白接骨木 春葉間ニ赤クハハクマツバラ同上

ニシキガヤ和名ハハクマツバラ同上

ヤハズニシキガヤ雲州

一名件帶檜月取 山中ニ生ス人家ニモ栽ユ高サ丈許枝葉對生ス

葉ハ楮ニメ尖リ長サ一寸許濶サ五六分細鋸齒  
アリ春新葉間ニ小枝又ヲ分チ花ヲ開ク四瓣大  
サ三分許淡綠色後實ヲ結ブ形扁クメ尖リ長サ  
二分餘秋ニ至リ熟メ微紅自ラ裂テ紅肉ヲ現ス

本草卷之三十二 木部 根若軒載

肉中一白子アリ冬ノ初葉紅或ハ紫ニ染テ落ツ  
其色美ハシ因テニシキバド呼フ枝幹ニ褐羽アリテ  
リテ相對ス潤サニ三分羽ヲ採テ藥用トス鬼箭  
羽ト云コノ羽アル者真ノ衛矛ナリ故ニヤハズ  
ニシキバト呼ビ以テ他ノ羽ナキ者ニ分ツコノ  
外數種アリ吳普ノ説ニ葉如桃ト云ハ桃葉衛矛  
ナリ俗名ヤマニシキバ雲州マサキ江戸ヲトコ  
ニシキバ越中マミナ土州マスギ勢州此木路旁  
ニ多シ葉形長大ニノ桃葉ノ如ク細鋸齒アリ深  
綠色對生ス春葉間ニ花ヲ開ク形真ノ衛矛ニ同  
ジ只枝又微長ニノ下垂ス實圓ニノ大サ三四分

秋ニ至リ熟ノ皮色微紅自ラ四ツニ裂ケ分レテ  
紅肉ヲ現ズ美觀ナリ俗名タマテバコサルノ  
ヂウバコ濃州ニコノスバ豫州イチゴマス此木  
枝間ニ羽ナク只白條アリ蘇頌ノ説ニ葉似山茶  
ト云ハ山茶葉衛矛ナリ俗名マルバノニシキバ  
葉ノ形圓大ニノ長サ三四寸山茶葉ニ似テ薄シ  
實ハ桃葉衛矛ニ同ノ大ナリ枝幹ニ羽ナシ一  
種コマユニハ葉花實真ノ衛矛ニ同ノ幹ニ羽ナ  
シ一名マイビ薩州マイノ同上一種紫花ノマ  
ユニハ葉桃葉衛矛ヨリ短小コマユニヨリ大ナリ  
枝條下垂ス羽ナシ春葉間ニ淡紫花ヲ開クコノ

外品類多シ

山礬

トナシバ 筑前

ツコシゴメシハ 青葉ハイノキ 上共同

ヤマキ豊前 大シマクロギ 日州

クロバイ 紀州

ハナモチ 宇城州

一名海桐花 群芳譜

米囊 博物珠

九里香 小物理識

幽客 典籍

山中ニ生ス高サ一二丈枝條婆婆タリ葉冬ヲ經

テ凋マズ形拾葉ニ似テ潤ク深綠色ニノ光リア

リ互生ス春葉間ニ花ヲ開キ穂ヲナス一ニ寸許

イヌガクラノ花ノ如シ五瓣白色黄蘗香氣アリ

大サ三分許

集解芸香ハクサノカウ和名ヘシルウダ

蠻種ナリ花戸ニ多シ挿挿ノヨク活ス葉ハマツ

カセクサノ葉ニ似テ小ク厚ク白色ヲ帯ブ臭氣

甚シ初夏莖梢ニ枝ヲ分チ花ヲ開ク四瓣或ハ五

六瓣等シカラズ色黄ニ内ニ毛アリ花後實ヲ

結ブ大戦實ニ似テ大ナリ

投木

アシニ 萬葉集

アセボ 古今通名

本草考原 卷之三十二 八 泉芳軒撰

馬酔木 上 共同

アセミ 古歌 仙臺

イワモチ 同上 薩州

アセビ 枕草子 土州

アセモ 江戸 大ヤアセブ 播州 豊前

六エセビ 勢州 大ヤアセブ ヨシミ 筑前

ヨシミ 同上 ヨ子バ 豊後

アシブ 雲州 小ヒサ、キ 大和 本草

ドクシバ 豫州 カスクイ 備前

ヲナザカモリ 丹後 ヲナダカモリ 同上

テヤキシバ 長州 アセボシバ 越前

ヨセズ 豊前 ゴマヤキシバ 藝州

シヤリシヤリ 城州 上加茂

山中ニ五六尺ノ小木多シ年久シキ者ハ丈餘ニ  
 至ル葉形細長ニノ鋸齒アリ<sup>子ヤキ</sup> 枹葉ニ似テ薄ク硬  
 シ互生ス冬凋マズ春枝頂ニ花アリ色白ク<sup>子ヤキ</sup> 緜木  
 花ノ形ノ如シ穂ノ長三寸許多ク集リ垂ル後小  
 子ヲ生ス亦緜木子ノ如シ若シ牛馬コノ葉ヲ食  
 ヘバ酔ルガ如シ故ニ馬酔木ト云鹿コレヲ食ヘ  
 バ不時ニ角解ス又菜圃ニ小長黒蟲ヲ生スルニ  
 コノ葉ノ煎汁ヲ冷メ灌ク寸ハ蟲ヲ殺ス

南燭

ナンテン 大ナツテン 京

ランテン 上總 三葉 和方

本草綱目卷之二十二

一名闌天竹八種 南天竹通雅 天竹同上

南天竺花秘傳 大椿同上 黑飯樹秘古

烏飯子先醒齋 南竺枝子同上 烏飯葉藥性

烏葉逢原經 烏草類書 天燭握靈

南天燭日茅山 惟那木之玉同上

南草木夢溪 南續大觀 楊桐草石南

人家多栽二葉ハ棟葉ニ似テ鋸齒ナク冬ヲ

經テ枯レズ五月枝頭ニ長穗ヲ出シ多ク枝ヲ分

テ花ヲ開ク五出ニメ白色黄藥後圓實ヲ結ブ熟

メ色赤シ春ニ至リ猶アリ 一種白實ナル者ア

リ中一種淡紫實ナル者アリハフチナンテント

云凡ソコノ木多ク叢生ス一叢百餘株ナル者ア

リ南土ニハ柱トナスベク扁額トナスベキ者ア

リ花戸ニ一種ヒラギナツテント呼ブ者アリ

一名ヒイラナンテン土州唐ナンテン勢州此木

元ト加州ヨリ出葉ニ大刻アリテ枸骨葉ノ如シ

花ハ穗ヲナシ黄色形豆花ノ如シ是別種ニメ南

燭ノ類ニ非ス漢名詳ナラズ

五加

ムコギ和名 ウコギウコハ五加ノ唐音ト

一名金玉香草群芳 八角茶藥性

十大功勞枸骨ト 老鼠刺同上

本草綱目卷之二十二 鼠芳軒藏

五加子抱朴子紫棘芽編茹草

根皮一名追風群芳譜材節使同上羽化魁藥譜

五葉木皮新江都志白刺顛圃史南金鹽母發明

人家ニ栽テ籬トスル者多シ葉ハ五葉一蒂ニシテ

鋸齒アリ形人參葉ニ似テ深綠色春嫩葉簇リ生

ス採テ食用トスヒメウコギト云越前ニテ

ウノメト云山中自生ノ者ハ樹大ニシテ葉モ大ナ

リオニウコギト云石州ニテヤマウコギト

云味劣レリ皆夏月花ヲ簇生ス小ニシテ白色實モ

亦簇リ生ス秋後葉枯レ落ツ根皮ヲ採リ藥用ト

ス五加皮ト云京師ニテハ北山ヨリ出ス往年摠

木皮ヲ以偽ル者アリ白ク刺アリ冷出ス者ハ外  
皮ヲ去テ色黃ナリオニウコギノ皮ナリト云  
然レ尺庭ニ植ル五加根皮ヲ剥キ見ルニ形色大  
ニ異ナリ故ニ自収シ良ト云是ニハ大ニテヤリ  
枸杞地骨皮

苗一名地仙苗嫩荒地輔托盧同上

鎮番草種杏三青蔓清異換骨菜同上

甜甜芽通雅苦菜同上甜菜頭甜物

苟杞菜便覽象柴抱朴純盧同上

普九本草精義

本草卷之三十一 三十一 辰芳干載



本草綱目 卷之三十一 三十一

子一名青精子事物異名 三尸錄藥譜 石蚊蚋保命歌括

靈龐名物法言 赤寶本草 甜菜子救荒本草

明眼草子寧波府志 雪壓珊瑚遵生八牋

根皮一名苦彌 經根救荒 却暑事物異名

却老枝便覽 仙杖本草 伏塵種方

地骨冠食物 地精醫門 金山茄根南寧府志

二種アリ一種唐ゴハ葉大ニノ刺少シ實圓ニ

ノ大ナリ紅熟ノ味甘シ又微長ニノ尖ル者アリ

並ニ真ノ枸杞ナリ一種オニゴゴハ一名オラン

ダゴゴ アマクサゴゴ ヤブトウガラシ阿州

アマゴシヤウ筑後今人家ニ多ク栽キ野ニ自生

多シ葉小ニノ木ニ刺多シ實ハ小ク長ノ味苦シ

藥舖ニ貯賣ル者皆コノ品ナリ是枸杞ニノ枸杞

ニ非ズ地骨皮泉州堺ヨリ多ク出ス偽物ナシ

洩疏

シホミグサ古歌ニ木ハツミグサ

カキミグサ水邊 ユキミグサ水邊

チモトメグサ水邊 ナツユキグサ水邊

ウノハナ共同 ウツギ和名

ウツケ土州開ノ山ノキ 薩州ノキ

ク子ウツギ松前 キダラ江州

シロウノハナノキ

本草綱目 卷之三十一 三十一 衆芳軒藏

山麓ニ多シ人家ニモ多ク栽ユ小木ナリ高六七  
 尺枝葉對生ス葉ハ形狹長ニノ三四寸邊ニ細齒  
 アリ四月ニ花ヲ開ク白色五瓣穂ヲナス一五六  
 寸卯月ニ開ク故ニウノハナト云 又千葉ナル  
 者アリ 又土州ニハ深紅花ナル者アリト云並  
 ニ花後實ヲ結ブ形蔓荊子ノ如ニノ小ク色黒シ  
 藥舗ニテ君仙子ト云木ハ内空ノ堅シ梓人刮テ  
 釘トス 一種小葉小花ナル者ヲヒメウツギト  
 云一名朝鮮ウツギハ一種短葉ニノ花梅花ノ形  
 ニ似タル者ヲムメウツギト云コノ外品類甚多  
 シ

楊 櫨

タニウツギ	ヤマウツギ
サツキバナ越中	ダイハウノキ 同上
ヅクナシバ越後	サヲトメバナ能州
サヲトメウツギ 雲州	アカウツギ 播州
アカツケ土州	ケタノキ 仙臺
ヘイナイ丹後	ヘイナイウツギ 同上
ミヤマガスミ 紀州	アカテウジ 駿州
ヒキダラ 江州	

一名 牡荊 正字通 同名アリ  
 山足ニ多シ小木ニメ高サ數尺ニ過ギズ葉ハ土

本草綱目 卷之三十二 三十一 楊 櫨

牛膝葉ニ似テ厚ク邊ニ細齒アリ毛茸多シ枝葉  
 兩對ス四月ニ花ヲ開ク因テ此モウノハナ或ハ  
 アカウノハナト云フ江州越前ニテハ此モヒキ  
 カラト云花ハ五瓣本ハ筒子ニメ錦帶花ノ形ノ  
 如ニメ小ナリ淺紫紅色又深紅色ナル者白色ナ  
 ル者アリ皆六七寸ノ穂ヲナシテ葉間ニ出後小  
 莢ヲ結ブ長サ六七分熟ノ黒褐色中ニ細子アリ  
 石南

シヤクナン  
 シヤクナンゾウ肥前古書ニシヤ  
 ナン草ノ名アリ  
 ヒヤクナン豫州モウノハナ伊州

卯月イナ大勢州

一名冷翠金剛録 鞍耕

深山幽谷ニ生ス高サ六七尺叢生ス葉ハ石韋葉  
 ニ似テ厚ク末廣ク本狹ク面深綠色背ニ褐毛アリ  
 リ冬ニ經テ枯レズ枝梢ゴトニ簇リテ互生ス四  
 月其上ニ花アリ形躑躅花ニ似テ大ナリ五瓣ヨ  
 リ七八瓣ニ至リ齊シカラズ淡紫色凡ソ數十花  
 簇リ開ク遠望スレバ淡紫牡丹花ノ如シ故ニ衡  
 嶽志ニ石柗花有紫碧白三色花大如牡丹ト云ヘ  
 リ又白花ナル者アリ白花紅斑ナル者アリ一種メシヤ  
 クナギアリ葉花共ニ小ナリ又ヒメシヤクナギアリ

本草綱目 卷之三十二 二五 續考

本草綱目 卷之三十一 三十一 鐵荊條

葉至テ小ク花ハヤシホツ、シノ花ニ似タリ石

南ノ類ニ非ズ別物ナリ

牡荊

一名土藥 通雅 木藥 筆談 鐵荊條 盛京通志

人精 外臺秘要 金鍾花 藥性要畧 大全

モト和産ナシ享保年中漢種渡リテヨリ世上ニ

多シ其木叢生ス高サ丈餘枝葉兩對ス春新葉ヲ

生ス三葉一蒂後五葉トナリ參葉ノ形ノ如シ故

ニニンジンボクト名ク一葉ノ形長ク夫リ鋸齒

アリ香薷葉ニ似タリ淡綠色初出ノ者ハ微紫色

ヲ帶ブ新枝ハ方ニノ綠色舊枝ハ圓ニノ褐色ナ

リ折レバ中ニ方心アリテ衆木ニ異ナリ夏ニ入

テ枝梢ゴトニ穂ヲナシ花ヲ著ク枝多シテ長サ

尺ニ近シ花ハヒキヲコシノ花ニ似テウスフヂ

色後實ヲ結ブ胡麻ノ大サニノ圓ニ微長熟スレ

バ黑色方書ニ謂ユル黃荊子是ナリ秋後葉枯レ

落春秋枝ヲ折テ挿スレバ活シ易シコソ枝ヲ

尺餘ノ長サニ切り兩磚上ニ架シ中間火ヲ以燒

ク寸ハ兩頭ヨリ汁出ラ器ヲ以テ承採ルヲ荆瀝

ト云竹瀝ト効ヲ同ス熱多氣虛不能食者用竹瀝

寒多氣實能食者用荆瀝ト發明ニ見ヘタリ

本草綱目 卷之三十一 三十一 鐵荊條

蔓荆

ハマハヒ和名

ハマカツラ

ハマツバキ同上

ホウノキ同上

ハマハギ雲州

一名陸續九録耕

僧法實郷藥

海濱湖邊沙磧中ニ多ク叢生ス遠ク望ハ水揚カハヤキシ

如シ高サ四五尺其本ハ地上ニ延テ藤蔓ノ如シ

土ニ近ヅクハ皆鬚根ヲ生ス枝葉兩對ス葉形圓

ニメ大サ一二寸面深綠色背ハ白色風ヲ得テ翻白

シ觀ツベク芬香自ラ至ル夏月枝梢ゴトニ莖ヲ

抽バル一五寸許枝ヲ分チ花ヲ開ク大サ五六分

本ハ筒辨ニメ末ハ五出深碧色美シ後圓實ヲ結

ブ胡椒ヨリ大ナリ熟スレバ黒色下ニ五辨ノ蒂

アリ白色コノ子皮至テ厚シ内ニ白仁アリ是藥

用ノ蔓荆子ナリ此木及葉香氣多シ故ニ葉ヲ末

メ香トス又木皮ノ末ヲ葎草葉ノ末ニキク木蘭皮ノ末

ニ和メ下等ノ線香ニ作ル

藥荆

詳ナラズ

石荆

本草綱目

卷之三十二

二六

辰芳軒藏

詳ナラス

紫荆

スハウバナ ハナスハウ 讚州 ハナムラサキ 越後

一名滿條紅群芳譜

矮荷古今醫統

火蟻正字通

紅内消外科啓玄 同名多シ

牛頭藤藥性要畧 大要

藥荆通雅 同名アリ

百日紅華夷考

人家ニ多ク栽ユ木ノ高サ丈餘春月先花ヲ開ク深紫色  
蘇木煎汁ニテ染ル烏紅色ノ如シ故ニスハウバナト呼ブ花大  
サ四分許形豆花ノ如ク數多ク簇リツク其生スルところ常  
處ナシ或ハ木身ニ生シ或枝ノ間ニ生ス他木ノ枝  
梢ニ花ヲ開クニ異ナリ花後扁莢ヲ結ビ下垂ス

合歡木子ムシキ 莢ノ如シ長サ二寸餘濶サ四五分内ニ小

扁豆アリ落テ生シ易シ花後新枝葉ヲ生ス葉形

圓ニノ一尖一劃アリテ光澤ナリ互生ス大サ三

四寸秋後凋落ス樹皮ヲ採テ藥トス紫荆皮ナリ

本經逢原ニ紫金皮ト云フ舶來ノ者ハ至テ厚ク

黒褐色味甘シ偽ナリ和産ハ皮薄シ 本草拾遺

ノ紫珠ヲコノ條ニ入テ一物トスルハ非ナリ紫

珠ハコムラサキナリ一名ミムラサキ播州コメ

ノ木尾州 同山中ニ生ス小木ニノ枝葉兩對

ス葉ハ衛矛及水蠟樹葉ニ似テ鋸齒アリ夏月葉

間ニ五瓣ノ小紫花簇リ開キ後圓實ヲ結ブ大サ

一分許初ハ綠色秋冬ニ至テ熟ノ紫色ナリ葉凋落シテ後愈觀ルニ堪タリ山野自生ノ者ハ實少シ花戸ニテ培養スル者ハ實多シ一種大葉ナル者アリ葉桃葉及臘梅葉ニ似テ鋸齒アリ高サ丈餘枝條叢生ス花實紫珠ニ同ジコレヲヤマムラサキト云一名ムラサキシキミ 紫式部

タマムラサキ コメウツギ 紀州 コメノ木

越後是救荒本草ノ女兒茶ナリ此ニ一種白實ナル者アリヤマシロト云花色モ白ク實最數多シ

木槿

アサガホ 萬葉集 ヲウカゲグサ 古歌

シノ、メグサ 同上 ムクゲ 京木槿音轉

キハチス 和名鈔 ハチス 東國

キバチ 奥州 モクゲ 佐州

モツキ 總州 カキツバキ 奥州

ボンデンクハ 薩州 ボデンクハ 九州

一名癩子花 群芳 薺英 日給之花共同

日給通雅 薺華 同上 愛老 正字

浴容 同上 裏梅花 桂海虞 麗木 事珠

時客 同上 薺英 法言 朝菌 典籍

朝華 事物 朝生暮落 通志 及 同上

奔籬福州府志

無窮花木鄉藥本草

牛不挨藥性奇方

人家或ハ園野ニコレヲ栽テ籬籬トス枝條繁茂  
ス其花蜀葵花ニ似テ小シ夏秋ノ間ニ開ク朝ニ  
開キ夕ニ斂ル故朝開暮落花ト云古歌ニアサガ  
ホト詠ゼリ單葉ニシテ淡紫縹色ナル者ハ尋常ノ  
者ナリ千葉ナル者アリ紫碧色ニシテ千葉ナル者  
アリ白花ニシテ單葉或ハ千葉ナル者アリ皆辦根  
深紅色ナリ深紅花ニシテ千葉ナル者アリ花史左  
編ニ大紅千葉槿ト云木皮根皮ヲ藥用トス川  
槿皮是ナリ川中ノ者上品ナレ凡土槿皮モ亦用

ユベシト本經逢原ニ云ヘリ

扶桑

佛桑花通名

琉球ムクゲ

一名照殿紅閩書

福桑廣東新語

那提槿草花譜

菩薩籬中山傳信錄

和産ナシ琉球ノ産ナリ中山傳信錄ニ五雅統注  
ヲ引テ山丹扶桑同出日本始入中國ト云ハ誤ナ  
リ唐山ニハ八閩廣州ニ多シ今八年年多シ薩州  
ヨリ來ル甚寒ヲ畏ル初冬ヨリ土窖中ニ入初夏  
ニ至テ出ス葉ハ桑葉ニ似テ糙澁ナラズ深綠色  
互生ス青蒂紫蒂ノ二種アリ六月葉間ニ花ヲ開



本草綱目 卷之三十一 二九  
 唐山ニテハ自二月開至中冬歇ト云故ニ八閩  
 通志ニハ四時常開ト云傳信錄ニハ四時皆花ト  
 云單葉アリ千葉アリ單葉ナル者ハ五瓣ニ木  
 槿花ノ如シ大サ三寸許其蒂長シ瓣ハ深紅色ニ  
 ノ光リアリ花中ニ一ノ長紅藥アリテ高ク出ツ  
 其端五ツニ分レテ燭臺ノ形ノ如シ故ニ傳信錄  
 ニ中心藥高出花瓣外一寸許如燭承盤狀故一名  
 照殿紅ト云其藥ニ黃粉多クツキテ蜀葵タチアサヒ花及槿  
 花ゲ藥ノ如シ故ニ集解ニ上綴金屑ト云朝ニ開キ  
 夕暮ニ落ツ後實ヲ結ブ下種スベシ生シ易シ又枝  
 ヲ拵挿スベシ大紅ニノ千葉ナル者アリ八閩通

志ニ鶴頂ト云汝南圃史ニ小牡丹ト云又黃色ナ  
 ル者アリ黃赤色ナル者アリ福州府志ニ佛桑淡  
 黃者俗名金木蘭ト云フ薩州山川ノ湊ハ極暖ノ  
 地ナリ土人扶桑ヲ以テ藩籬トナスモノアリ花  
 時觀ルベシト云フ  
 木芙蓉

フヨウ キハナス  
 一名天英尺牘 錦城名物 秋華花曆  
 醉客緋珠 文官祕傳 青露葉證治準繩  
 モト芙蓉ハ蓮花ノ名ナリコノ木ノ花蓮花ニ似  
 タル故ニ一名木蓮因テ木芙蓉ト云畧ノ芙蓉花

本草綱目 卷之三十一 三十一 續考  
 續考 續考

本草綱目 卷之三十一 三十一 雜考

云詩句等ニテハ荷花ト混ノ分レ難シ故ニ後世  
ハ荷花ヲ水芙蓉事物草芙蓉同上ト云品字箋ニ  
古詩芙蓉看欲醉此木芙蓉開于江岸者涉江采芙  
蓉乃芙蓉之生池沼者即荷花之謂也ト云リ人家  
庭院ニ多ク栽ユ春宿根ヨリ數條叢生高廿五六  
尺或ハ丈許ニ至ル葉互生大サ五七寸五七尖ア  
リテ鋸齒アリ肥タル者八九尖トナル附方ニ九  
尖拒霜葉ノ字アリ七月葉間ニ花ヲ開キ十月ニ  
至テ止ム故ニ拒霜ノ名アリ菊花モ遲ク開ク故  
亦コノ名アリ花ハ木槿花ニ似タリ葉モ亦相似  
タリ單葉千葉アリ淺紅アリ白アリ白クノ端淺

紅ナル者アリ一枝ニ紅白雜リ開ク者アリ二色  
芙蓉ト云單葉ナル者ハ朝ニ開キ夕ニ萎ム千葉  
ナル者ハ日ヲ經テ萎マズ 又一種一萼上ニ七  
花開ク者アリ和俗七面芙蓉ト云物理小識ニ四  
面者ノ語アリ 又一種朝開ク寸ハ白色漸ク紅  
色ニ變シ夜ニ至テ深紅色トナル者アリ添色拒  
霜ト云フ嶺南ノ産ナリ一名添色芙蓉桂海虞文  
官花群芳譜弄色芙蓉輿籍醉芙蓉秘傳三醉芙蓉潛  
類書群芳譜ニ王敬美ノ説ヲ引テ一日三換者曰  
三醉ト云ヘリ又廣東新語ニ將紅曰初醉淺紅曰  
二醉暮而深紅爲三醉故亦曰酒芙蓉ト云ヘリ時

本草綱目 卷之三十一 三十一 雜考

珍ノ説ニ添色拒霜花初開白色次日稍紅又明日則深紅先後相間如數色ト云寸ハ花開キテ三日アルナリ本草彙言ニハ花朝開其色白薄暮稍紅次日又深紅矣ト云寸ハ花開キテ二日アルナリ挂海虞衡志及物理小識遵生八牋祕傳花鏡ニハ皆花晨開正白午後微紅夜深紅ト云凡ノ芙蓉花ハ朝ニ開夕ニ萎ム者ナレバ四書ノ説ヲ以優ナリトスベシ冬ニ至レバ枝葉共ニ枯ルコノ木皮ヲ以紙ヲ抄クヲ小皮紙ト云一土工開物ニ出又皮ヲ採リ線トナシ織テ網衣トナシ暑月ニ服シテ汗臭ナシト物理小識祕傳花鏡ニ見ヘタリ又池

山茶

ツバキ

塘有芙蓉則懶不敢來ト祕傳花鏡ニ見ヘタリ

一名曼陀羅群芳譜鶴丹輟耕錄

本邦ニテ古ヨリ椿字ヲツバキト訓スルハタマツキノ古訓ヲ誤リタルナリ其タマツバキト云ハ今俗ニキヤンチント呼ブ者ニツバキノ類ニ非ズ藥方雜記ニモ日本山茶花其國名爲椿不名以山茶也ト云其下文ニ山茶ノ名ヲ載スルニ白玉 唐笠 白妙 高根 白菊 六角 加賀牡丹 渡守 春日 有川 朝露 亂拍子 薄衣 大江山 三國 玉簾 浦山開

荒浪 鳴戸 關戸 金水引等ノ號アリ朝鮮ニ  
テハ冬花ヲ開ク者ヲ冬柏ト云春花ヲ開ク者ヲ  
春柏ト云フ一養花小録ニ出ヅ山茶畧ノ單ニ茶  
ト云其品甚多シ花史九編群芳譜祕傳花鏡等ニ  
詳ナリ和産殊ニ多ク數百種ニ至ル此條下ニ數  
種ヲ出ス 寶珠茶ハ俗名タマテバコ大和本草  
ニハタマシマツバキト云千葉ニノ藥ナシ中  
心ノ瓣開カズノ寶珠ノ形ノ如シ凡ソ七十餘瓣  
アリト大和本草ニ云リ紅白ノ二色アリ 海榴  
茶ハ俗名ワビスケ又コチヤウ辰云 石榴茶ハ  
俗名イセツバキ又レンゲツバキ辰云下ニアル

五瓣大ニノ中ニ細瓣多ク簇リテ千葉ノ御米花  
ノ如シ 躑躅茶ハ俗名ヤブツバキ山中自生ノ  
ツバキ單瓣ニノ躑躅花ノ形ニ似タルヲ云山茶  
中ノ下品ナリ 宮粉茶串珠茶ノ二名共ニ只粉  
紅色トノミ云ヒ形狀ヲ説ズ故ニ詳ナラズ 一  
拾紅ハ俗名アメガシタトビイリ白色ニノ指ニ  
テ押タル如キ紅點アルヲ云フ牡丹ニモ一拾紅  
アリ 千葉紅ハ俗名ヒグルマ 千葉白ハ俗名  
シラタマ 南山茶ハ俗名カラツバキ 大和本  
草ニ南京ツバキト云葉形尋常ノ山茶葉ヨリ狭  
長ニノ厚ク色淺シ花大サ四五寸白アリ紅アリ

本草綱目 卷之三十一 雜考

間色アリ一名滇茶漳州府志蜀茶同上鶴頂茶群芳別  
ニ一種ホリツバキト呼ブ者アリ花瓣一片ゴト  
ニ分レ落チ尋常ノ山茶ノ形全クツ落ルニ異ナ  
リ春ニ至テ花ヲ開ク故ニ晚山茶ト名ク秘傳花  
鏡及ビ洛陽花木記ニ出ツ京師紙屋川地藏院ニ  
アリ因テコノ寺ヲツバキ寺ト云凡ソ山茶實榨  
テ油ヲ採ルヲ木ノ實ノ油ト云一名カタシアブ  
ラ防州カタアシ長州カタイシニアブラ肥前髮  
子バリテ梳ノ通ラザルニ少シ灌ゲバサバケテ  
梳リ易シ土ニ灌ゲバ能ク蟲ヲ殺ス

蠟梅

今通名  
一名奇友事物紀原九英梅汝南圃史狗蠅花汝南圃史  
狗英花史狗櫻群芳譜  
蠟梅ノ説一ナラズ時珍ノ説ハ因其與梅同時香  
又相近色似蜜蠟故得此名ト云群芳譜ニ人言臘  
時開故以臘名非也爲色正似黃蠟耳ト云又似女  
工燃蠟所成故名ト云彙苑詳註ニ來真蠟國ト云  
コノ木ハ百九代後水尾帝ノ時朝鮮ヨリ來ル  
ト云傳フ故ニ俗ニカラムメ等ノ名アレ凡今ニ

ト云傳フ故ニ俗ニカラムメ等ノ名アレ凡今ニ

本草綱目 卷之三十一 雜考

至テハ皆蠟梅ト稱スソノ木叢生ス高キ者ハ丈  
餘低キ者ハ數尺枝葉對生ス葉ノ形狹長ニシテ  
リ長サ四五寸肌糙澁ニシテ加條葉ノ如シ唐山ニ  
テハニガキモノニ用ユルヲ物理小識ニ見ヘ  
タリ冬月梅ト同時ニ花ヲ開ク者下ニ向フ綠萼  
瓣ハ細長ノ尖リ黃白色ニシテ光リアリ蠟花ノ如  
シ故ニ狗蠟梅ト名ク狗蠟ノ色ニ似タルナリ辨  
ハ九出ナリ故ニ又九英梅ト名ク花中ニ葉ナシ  
小瓣九出シ紫黑色ナリコノ花開ク時ハ其香一  
室ニ盈ツ花謝ノ稀ニ實ヲ結ブ大サ指ノ如ク長  
サ寸餘内ニ數子アリ形雲實ニ似テ長ク褐色甚

硬シ 一種檀香梅享保年中ニ渡ル即蠟梅中ノ  
上品ナリ唐蠟梅ト呼ブ今ハ世上ニ多栽ユ直ニ  
檀香梅ト稱ス葉ハ九英梅ヨリ短ク厚ク小柳葉  
ノ如シ花ハ大ニシテ色深黃瓣圓ニシテ梅花瓣ノ如  
シ内ノ小紫瓣最モ美ハシ香モ亦多シ花正開セ  
ズ常ニ半含ニシテ下ニ向フ故ニ又磬口梅ト呼ブ  
今世ニ檀香梅ト稱シ栽ユル者ハ多ハ荷花梅ニ  
シテ真物ニ非ズ即檀香梅ノ一種下品ナリ荷花梅  
ハ瓣狹ク尖リテ九英梅ト同ジ其色深黃ニシテ正  
開ス檀香梅ノ瓣圓ニシテ半含ナルニ異ナリ祕傳  
花鏡ニ惟圓瓣深黃形似白梅雖盛開如半含者名

磬口最爲世珍若瓶供一枝香可盈室狗英亦香而  
形色不及近日圓瓣者如荷花而微有尖僅免狗英  
者ト云此ノ文ニテ檀香梅ト荷花梅分別ヲ知ルベシ又  
時珍磬口梅檀香梅ヲ分テ二ツトスルノ誤ヲ知  
ルベシ

伏牛花

ヘビノボラズ

バライズ 淡州

サワイバラ 江州

ホ子スイイバラ

イヌノシリツキ 共同

一名鳳油刺

藥性要  
畧大全

水邊ニ生スル小木ナリ叢生高サ三四尺葉互生

ス形石榴葉ニ似テ長ク尖リモアリ一葉ゴトニ  
三長刺アリ細ノ甚鋭ナリ若誤テ人ヲ傷ル寸ハ  
肉腐ルト云フ春新葉生ノ後寸許ノ小莖ヲ出シ  
數花開キ下垂ス五瓣黃色大サ二三分瓶花ニ供  
ス花戸ノ人誤テコガ子ユンジユト呼ズ後實ヲ  
結ブ形赤小豆ノ如シ熟メ深紅色秋深テ葉落ツ  
其木皮赤黒色皮ヲ去レバ深黃色ナリ一種野州  
日光山ノ中禪寺及ビ駿州富士山ニ生スルモノ  
ハ高サ丈餘實モ亦大ナリ

集解虎刺

證類本草ニ刺虎ニ作ル綱目雜草ノ

部モ同ジ群芳譜祕傳花鏡ニハ皆虎刺ニ作ル正

字通品字箋ニハ虎束ニ作ル一名竹膏三才圖會壽庭

木群芳譜俗名コトリトマラス テクサリイハラ

小木ナリ高サ六七寸或ハ尺許年久シキ者ハ稀

ニ三尺ニ及ブ者アリ數枝ヲ分チ葉互生ス葉ハ

圓小ニメ尖リ大サ四五分許葉ゴトニ一刺アリ

ソノ長サ葉ニ齊シ冬ヲ經テ枯レズ春月小長白

花ヲ開ク形丁香テウヂノ如ク五瓣後實ヲ結ブ赤小豆

ノ如シ熟スレバ深紅色春中花實共ニ存メ美ハ

シ故ニ唐山ニハ多ク庭ニ栽ヘ賞ス

密蒙花

一名寒不凋博錄

和産詳ナラス舶來ノ者真物ナリ葉ハ細ク厚ク

冬モクシ青菜ニ似テ尖リ兩對ス葉背枝莖皆褐毛アリ

テ茸茸タリ枝上ゴトニ花蕾多ク簇ルコガシ花蕾ニ

似テ小ク褐毛多シ開ク者ハ四瓣ニノコガシ花ノ形

ノ如シ藥舖ニチ、コグサノワタ絮ヲ以テ漢渡ニ偽

リ鼠麴草ノ絮ヲ以テ和産ノ密蒙花トス皆真ニ

非ズ宜ク撰ブベシ本草原始ニ葉類柳花細小而

花色黃嚙之味甜者真也ト云本經逢原ニ麴之即

嚏者真ト云ヘリ

木綿

パンヤ



本草綱目卷之二十一 木部 木綿

一名攀桂花明一統志 扳枝花類書纂要 劫貝通雅

繇樹潛確類書 瓊枝群芳譜 迦婆羅正字通

草綿 キワタ トウワタ ワタ

一名棉群芳譜 家貝通雅 綿花秘傳

木綿草書隱叢說 子花陳西考 吉貝花同上

無縫綿河間府志

木綿草綿ノ別アリ木綿ハパンヤ草綿トウワ

タ即今本邦ニ栽ユル所ノ者ナリ時珍ノ説ニ

ハ草木通ノ木綿トス故ニ木綿有草木二種ト云

似木之木綿似草之木綿ト云其名紛ハシ典籍便

覽廣東新語等ニハ草綿木綿ヲ分ツ宜シク從フ

ベシ

木綿ハ熱國ノ産故嶺南ニ多クコレアリ廣東新

語ニ詳ナリ其土地ニテハ長ジ易シ故ニ大數抱

ト廣東新語ニ云リ然ルニコハニ如抱ト云ハ非

也又其材不可用故少斧斤之傷而又鬼神之所棲

風水之所藉以故維喬最多與榕樹等ト云フ又正

月發蕾似辛夷而厚作深紅金紅二色藥純黃六瓣

望之如億萬華燈燒空盡赤花絕大可為鳥窠ト云

然ルニコハニ入秋開花如山茶花ト云ハ異ナリ

又花時無葉葉在花落之後葉必七ト云又子大如

檳榔五六月熟角裂中有綿飛空如雪然脆不堅韌

本草綱目卷之三十一 木部 木綿

可絮而不可織絮以褥以蔽膝佳於江淮蘆花ト云ハ  
然ルニコ、ニ南史ヲ引キ抽其緒紡爲布ト云ハ  
異ナリ又綿中有子如梧子隨綿飄泊著地又復成  
樹樹易生倒挿亦茂枝長每至偃地人可手攀故曰攀枝  
其曰斑枝者則以枝上多苔文成鱗甲也ト云リ  
ンヤハ廣東ヨリ來ル形狀蘿摩ノ絮ノ如ク白ノ  
光リアリ久シク貯ル寸ハ漸ク茶色ニ變ズコノ  
綿至テ弱シ指ニテモメバ皆粉トナリテ蘿摩絮  
ト同ジ絲トナシ布ニ織ルベキ者ニ非ズ故ニシ  
キブトンノ類ニ裝ヘハ久シクナリテモ板セズ  
ノ佳ナリ外ノ皮蘿摩實ノ皮ニ似テ長大中心ニ

白穰アリテ其周ニ絮アリ絮ノ中ニ子多シ大サ  
三分許形圓ク黑褐色ニ方ニ黒ミナキトコロア  
リテ欄猴ノ面ニ似タリ又小豆ノ大サノ子モ多  
ク雜レリコノ絮ハ潔白ナラズメ下品ナリ前年  
木綿多ク渡リシ時其大ナル子ヲ下セシニヨク  
生出シ一二尺ニモ及ベ凡皆寒ヲ畏冬ヲ經ズ其  
時二三年下種スルニ皆生ス其後ハ絶テ生セズ  
其葉ハ牡荊葉ニ似テ大ニノ鋸齒ナク對生ス是  
ヨリ已前ニ紅毛人ニ命セラレ咬啣吧ノ種子ヲ  
取リヨセ諸國ニ栽シメラレシニ稀ニ生スルモ  
アレ凡皆寒ニ堪ズノ枯レタリト云

本草綱目 卷之三十一 三十一 報芳軒藏

本草綱目卷之三十一  
草綿ハ今諸國ニ栽ユルワタナリ菅公ノ類聚國  
史百九十九卷ニ桓武天皇延曆十八年七月有  
一人乘小船漂著參河國是崑崙人ニ木綿種ヲ  
持テリ同十九年四月ニ其種ヲ紀伊淡路阿波讚  
岐伊豫土佐及太宰府等諸國ニ賜フト云フ是草  
綿ノコナルベシ其後中絶シテ綿ナシ百八代  
後陽成院御宇文祿年中ニ種子再ビ渡リテ普ク  
天下ニ布クト云フ唐山ニテモ宋ノ初時南蠻ヨ  
リ始テ江南ニ來ルト云フ其草高サ三四尺枝葉  
互生葉三五キレコミテツタモミヂノ葉ノ如  
シ秋ニ入テ葉間ニ花ヲ開ク五出淺黃色瓣心ゴ

トニ深紫色アリテ黃蜀葵花ノ如シ後實ヲ結ブ形  
桃實ノ如シ俗ニモト呼ブ唐山ニテモ花桃群  
譜又花鈴子松江志ト云又内ニ綿ナキ者アリ僵囊  
松江志ト云熟スル時雨フラザル寸ハモ、開キ  
綿ヲ吐ク潔白ニ中ニ種子アリワタバ子ト  
呼ブコレヲ白綿子東醫寶鑑綿纏子同上ト云又赤花  
ナル者アリ晚種ナリ尋常ノ者ハ早種ナリ又近  
年蠻産ノ草綿ヲ傳ヘ栽ユ苗長サ丈餘ニ及ブ種  
子小ニソ小豆ノ如ク褐色ナリ尋常者ハ子圓大  
ニノ色黒シ綿ト子ト粘メ離レ難シ故ニ車ニ  
カケテ核ヲ去ル蠻種ノ子ハ綿ト自ラ離テ綿モ

尋常ノ者ヨリ強ク布ニ織テ益アリ  
柞木

イヌツケ ヤドメ加州

ヨメガサラ ケヅラ江州

カシラケヅリ カシラケヅラ上共同

ガニノス播州 コメゴメ紀州同

ハマツケ筑前 ビンカミリ同上

ビンカ、佐州 ビンカ、ズ信州

ビンカラズ三才 ハメハリギ土州

カシラツカミ同上 子チノキ

一名直脚黄楊江陰縣志 柞木本草新編 欒木子本草

山中ニ自生多シ小葉細長厚ノ細鋸齒アリ深緑  
色互生ス此木枝條繁茂ノ冬枯レズ故ニ人家庭  
院ニ多シ栽ユ旅家殊ニ多植ユ夏月葉間ニ小白  
花ヲ開キ圓子ヲ結ブ熟メ色黒シ又實ヲ結バザ  
ル者アリ江戸ニテ オホツケト云又一種枝ニ  
刺アルモノアリ 凡ソ柞木ハ山中ニ小木多シ  
大ナル者ハ稀ナリ材堅メ色白シ大ナルモノハ  
板木ニ用ユツゲバント云櫛ニ造ルツゲノ櫛ト  
云或ハ印材トス一種小葉ノ者アリ コツゲト  
云葉長一二分江戸ニテ ヤドメト呼ブ庭ニ栽  
ルニハコレヲ上品トス 一種尾張ツゲアリ一

本草略考 卷之三十三 四十一 櫻杏軒藏

黃揚木

名カラツケ本草アサマツケ勢州コノ木勢州朝  
熊山ニ自生多シ人家ニモ多ク栽ユ木ノ高サ五  
七尺播州深山ニハ丈餘ナル者アリ枝條繁茂ス  
ルノ柞木ニ同シ然レモ柔軟ニメ對生ス葉モ亦  
對生ス鋸齒ナクノ葉厚末夫ラスコレヲ錦塾黃  
揚ト云江陰縣志ニ出

ヒメツゲ

ニハツゲ

クサツケ同名

一名

揮品字

萬年青雲南通志

知命樹間情

コノ書ニハ作梳刺印ヲ云リ故ニ古來ツゲト

訓ズ非ナリ梳ニ作り印ニ刺スル者ハ柞木ナリ

撫州府志五雜組等ノ説ニ從ヒヒメツゲトスベ

シヒメツゲハ小木ナリ高サ僅ニ一二尺數十

年ヲ經ル田雖凡高クナラズ故ニ人家或ハ寺院

簷下ニ多ク栽ユ枝葉對生シ葉ハ錦塾黃揚ノ葉

ニ似テ小ク長サ二分許深綠色冬凋マズ花實ナシ

不凋木

詳ナラズ

賣子木

サンダシクハ即山丹花ノ聲

一名

山丹

三才圖會

紅繡毬漳州府志

紫翠英野菜博錄

本草啓蒙 卷之三十一 四十一 藥考 車前

豪客緋物 山大丹廣東新語 不夜花

珊瑚毬 珊瑚林 馬纓丹

大紅繡毬共同 壽錦陽春縣志 映山紅同上

和名鈔ニカハ千サノキト訓ジ多識編ニ千シヤ  
ノキト訓ズ皆非ナリコノ木和産ナク暖國ノ産  
ナリ今ハ琉球薩州ヨリ來リ世上ニ多シ甚寒氣  
ヲ畏ル故ニ冬ハ土窖ニ藏メザレバ枯レ易シ木  
ノ高サ三四尺枝葉對生ス葉ウナギ子葉ニ似テ淺緑  
色初夏土窖ヨリ出セバ枝梢ゴトニ花アリテ多  
ク簇ル形丁香テウジノ如ク細筒ノ上四瓣ニ分レ深紅  
色肥タル者ハ數十百簇ル故ニ紅繡毬ノ名アリ

又赤黄色ナル者アリ和名菜ノ部ニ載スル山丹ハ  
ヒメユリナリ又單葉之牡丹モ郭氏ガ種樹書ニ  
山丹ト云フ皆同名ナリ和名 木天蓼

ワタ、ビ和名 マタハビ  
コツラ越前 ナツムメ

一名蓬萊金蓮枝野菜傳錄

深山ニ生ス蔓草ナリ長ク木上ニ延ク年久シキ  
者ハ藤大ニナリテ木ノ如シ故ニ藤天蓼天木天  
蓼天木云葉ノ形措ニツ尖リ細鋸齒アリテツル

本草啓蒙 卷之三十二 四十二 藥考 軒職

本草啓蒙 卷之三十二 四十四 艸部 蘇頌  
ムメモドキノ葉ニ似タリ互生ス冬ハ葉ナシ春  
ノ嫩葉シ生ニテ醋味噌ヲ加ヘテ食フ味辛シ五  
月半夏生ノ時梢葉ノ面潔白ニ變ジ背ハ否ラズ  
遠望スレバ雪ノ如ク花ノ如シ其下ニ至レバ白  
ヲ見ズ葉背ハ變ゼザル故ナリ同時ニ葉間ゴト  
ニ一花ヲ生ス五瓣白色綠莖皆下ニ向フテ開ク  
形梅花ニ似タリ故ニナツムメト云好事者葉ヲ  
去テ瓶花ニ供後實ヲ結ブ形細長ニノ樞實ノ如  
ク内ニ細子多シ蘇恭ノ説ニ子如棗許中甄似茄  
子ト云ヒ藏器ノ説ニ如棗ト云者是ナリコノ實  
味辛辣生食シ或ハ乾貯或ハ醃食ス又花既ニ開

キタル者ソレナリニフクレテ實ノ如クナリタ  
ルアリ五瓣ニノ葍草實ノ小ナルガ如シ是即其病  
ニノ蟲ノ巢ナリ切レバ内實ノ色白ク蘿蔔ヲ切  
タルガ如シ内ニ蟲卵少シアリ蘇頌ノ説ニ子作  
毬形似蘇子ト云者是ナリ其味亦辛辣ナリ今藥  
舗ニ販ク者ハコノ品ノミニノ棗形ノ者ナシ棗  
形ノ者ハ内ニ子アリテ眞實實ナリ藥ニハコレ  
ヲ用ユベシ然ルニ蘇恭ノ説ニ子無定形ト云ヒ  
大和本草ニ二色ノ實生スル故マタハヒト訓ズ  
ト云藏器ノ説ニ如棗者ヲ藤天蓼トシ蘇頌ノ説  
ニ五瓣ノ者ヲ木天蓼トスト云フ皆非ナリ

小天蓼ハ暖地ノ産ニシテ小木ナリ種樹家ニ多シ  
俗ニ崑崙花ト呼ブ枝葉對生ス葉ハ梔子葉ニ似  
テ長ク尖リテ薄シ深綠色夏月梢頭ニ枝又ヲ分  
テ花ヲ開ク五出黃色一花ノ下ゴトニ各一葉アリ  
リ圓小ニシテ白シ霜後土窖中ニ藏ム冬ヲ經テ凋ヌズ  
放杖木

放杖詳ナラズ  
接骨木

タヅノキ  
ニハトコ  
ヤマトウシン 肥前  
ハタコノキ 加州

シヤクノキノキ 同上  
コブノキノキ 南部  
クサジキ 上總

一名 繼骨樹 醫學正傳 野黃楊 章漆樹葉 共同上

拵拵活 本經逢原 芊芊活 外科百金書

木英 陸英ノ條下

コノ木ノ葉花實皆蒴藿ニ似タリ故ニ木タヅト  
云蒴藿ハ草タヅト云コハニ木蒴藿ノ名アリ蒴  
藿ニ接骨草ノ名アレバ唐山ニテモ二物名通ゼ  
リ深山ニハ自生多シ人家ニモ多シ栽ユ高サ丈  
餘枝條旁ニ茂リ木ハ子ヂレテ子チキ緜木ノ如シ冬ハ  
葉ナシ春初嫩芽ノ中ニ蕾ヲ含モノ形狀觀ベシ



採テ瓶花ニ供ス既ニ發スル寸ハ觀ニタラズ葉  
ハ紫藤葉ニ似テ大ニノ鋸齒アリ對生ス枝梢ニ  
花ヲ開シ小ニノ白ク數百簇リテ傘ノ如シ後實  
ヲ結ブ小豆ノ如シ秋冬紅熟シ春ニ至リ猶樹ニ  
殘レリ秋深テ葉枯レ落ツ

靈壽木

一名横木彙苑詳註 甘蔗棍物理小識 薑酢子同上

和産詳ナラズ木ニコブ多ク自然ニ杖トナスベ  
キ形ノ者ナリ今禪刹ノ什物ニ舶來ノ杖アリ多  
ハ刻テ製シタル者ト見ユコノ木物理小識ニハ  
蕉櫻本也凌冬不凋葉如山薑葉邊有細刺枝有大

刺ト云通雅ニハ按今之天台靈壽杖自然腫節乃  
藤也ト云兩說ナリ

總木證類本草ニ  
總根ニ作ルニ

タラノキ

ダラ防州

オニグイ豫州

タロノイゲ和州

トリトマラス

サルウド

一名鳥不宿遵生八牋 百鳥不泊保命歌括 赤頭苧

夫人柴同上 鵲不登樹救荒野譜 鳥不立根外科百効全書

山野ニ多シ一榦直立ノ枝條ナシ大ナル者ハ犬  
餘小ナル者ハ齊シカラズ榦ニ刺多シ故ニトリ  
トマラズト云春月榦上ニ嫩芽ヲ出ス形歟冬花  
ノ如シ燂熟シ味噌ニ和メ食フ味土當歸芽ニ似  
タリ故ニコレヲウドメトウドモドキトテ藏  
器ノ説ノ吻頭是ナリ又ツノヲトシ濃州子ニブ  
ツサウ同上ト云鹿角ヲ解スル時節ニコノ芽出  
ル故ナリ又鹿コノ芽ヲ食フテ角ヲ解スト云葉展  
ル寸ハ榦頭ニ數條布テ傘ノ如シ葉ハ枝ヲ分チ  
小葉多ク排生ノ棟葉ニ似テ大ニノ刺多シ夏月  
葉間ニ花ヲ開キ下垂ス其穗枝多ク小白花數十

シ後小圓實ヲ結ブ熟ノ黑色土當歸實ニ似タリ  
一種木ニ刺アリ葉大ニノ刺ナク背ニ毛アル者  
アリメダラ播州ト呼ブ又一種枝條ヲ生ス  
ル者アリメダラノ一種ナリ榦木中ニ心アリ  
楝棠心ニ似テ大ナリ他木ノ心ヨリ大ナル故ニ  
酒中花ヲ製ス

木麻

詳ナラス

大空

詳ナラス

一名苦虱 圖

本草綱目卷之三十二終

大空

木原

...

...

本草綱目啓蒙卷之三十二終

